

AIAI PLUS 花見川 児童発達支援自己評価表

2021年12月28日実施
施設長 松浦尚登



	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		各部屋とも十分な広さがあり、床面積は154.8㎡ある。
	2 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		加算済の配置数である。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		簡素で認識しやすい掲示物を使用し、各部屋、廊下に段差は無く、トイレ等も広く作られている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		利用毎に施設内を清掃、消毒している。机、椅子等子どもの背丈に合わせてある。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		ミーティングに、パート職員を含めた全員が参加している。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		保護者向け評価表を回収し、業務改善につなげている。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		本部HPで公開している。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	第三者委員会を設けるべきと認識している。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		本部主催、外部主催の研修に参加している。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者が利用開始時に実施し、計画書を作成している。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		ツールは用意されているので、活用していく。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者により設定されている。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		計画書を職員間で共有し支援している。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		複数職員が参加している。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		子どもの発達、成長に合わせて見通している。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		個別と集団活動がレギュラーのプログラムとなっている。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		毎朝全職員参加している。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		記録し、共有している。
19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		サービス提供表に記録して、活用している。	

	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者により判断されている。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>		施設長か児童発達支援管理責任者が参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		相談支援センターと連携している。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			該当する子どもがいない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			該当する子どもがいない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		情報共有を行っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		保護者を通じて行っている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		相互に訪問し、助言等受けている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>		今のところ機会が無い。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>		参加出来ていない。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		支援毎、保護者に伝え、共有している。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	<input type="radio"/>		面談等実施している。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		利用契約時説明している。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者により実施されている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>		施設、又は保護者からの声掛けで行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>		行っているが、充分とは言えない。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>		随時行っている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>		定期通信、案内文を行っている。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>		情報持ち出さない様、私物のITデバイスの使用を禁じている。

非常時等の対応	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	ゆっくり話す、文にして伝える等している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	実施出来ていない。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	保護者に一部伝えきれてない。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	年2回の避難訓練を行っている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○	情報を保護者から提供していただいている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	食事は出さないが、各子どものアレルギーは把握している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	作成し、共有している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	研修会に参加し、施設内で伝達研修を行っている。
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	組織的な決定方法を計画書を明記し、保護者に説明している。	